

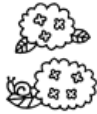


令和5年度
志比田こども園

6月の園だより

いよいよ入梅の季節。憂うつと思われがちな雨ですが、生きているものにとっては大切な水の源。子ども達も、雨の日ならではの遊びを考えて、楽しい毎日を過ごしています。

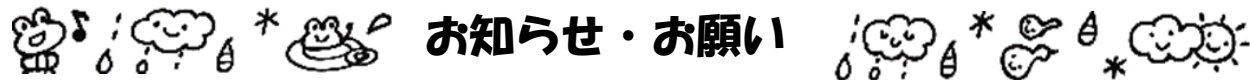
また、この時期は衣服の調整・食中毒と心配な季節でもありますので、十分配慮してあげたいものです。



今月の行事予定



1日(木)	尿検査(ばら組以上)	24日(土)	親子レクリエーション
13日(火)	避難訓練	27日(火)	誕生会
16日(金)	歯科検診		
19日(月)~23日(金)			保育参観
1・15日(木)			体操教室(すみれ・さくら・ひまわり)
5・12・19日(月)			英語教室(ひまわり)
7・21日(水)			音楽教室(すみれ・さくら・ひまわり)



お知らせ・お願い

● 保育参観について

参観は、1家族2名までの参加とさせていただきます。

● 親子レクリエーションについて(すみれ、さくら、ひまわり組)

詳細は、先日プリントを配布しました。

● お弁当の日について

これから暑くなるにつれて食べ物がいたみやすくなります。

園でも子どもたちの安全(食中毒)を考え、**6月~9月までのお弁当の日をお休み**します。

● 6月は衣替えの季節です

園で使うパジャマや肌着、遊び着など夏物に衣替えしましょう。



子どもの気持ちがわかりますか？

『大人は誰でも子どもだったことがあります。ほとんどの人は覚えてないにしても』

子どもの脳が未熟であることを知ると、子どもの困った態度が自然な反応であることがわかります。愛情たっぷりによく観察し、調べてみましょう。



親がダメ!という時期 ~1歳から1歳半~

ダメと言うよりもストップと言いましょ。

この月齢の子どもが新しいものに触れる時は、たいていの場合親の顔つきを伺って、許可を求める様子を見せます。その時が、ストップというタイミングです。

イヤイヤ期 ~1歳半から2歳

子どもにとって、言葉で言いたいことが言えず欲求不満の時期、ちょっと気に入らないと泣き叫ぶ、なだめるよりも共感してあげる方が効果的です。

わたし、ほく!1人でやる! ~2歳半~3歳

この年齢の子どもは、ある日は自立していて自信があり、有無を言わせない態度でみせたかと思うと、翌日はママに張りついて離れなかったり。特に緊張する場面では、たった数メートル離れただけで泣きだすこともあります。甘えたり、怒ったり、おびえたり、抑制ができるようになるのはまだ先です。

一緒に! ~3歳

この時期には、自我の感覚が発達します。自分を「わたし」という形で言い表すことができるようになり、自分が感じていることを話せるようになります。「わたし」がわかると、次は「わたしたち」です。何かを一緒にしたり、真似をしたり、3歳児は誰かに合わせて行動することを喜びます。

泣く、怒って暴れる、困ったことをするのはなぜ？

刺激を求めている ▶ 必要としている刺激が得られるような、別の適切な行動のほうに導く

何かを訴えている ▶ 何を必要としているかがわかったら、満足させてあげる。すぐにはむりなら、待つように言葉で伝える。

緊張を解放している ▶ 泣いても叫んでも受け入れる。子どもが傷つくような危険な動きは抑えるが、ストレスを受け入れ、呼吸してあげて、穏やかな気持ちを取り戻させる。

子どもの人生の瞬間瞬間、段階段階をじっくりと一緒に楽しみましょう。

その時期は、あっという間に過ぎてしまいます。大事なことはたった1つ、愛すること!

問題が面倒であればあるほど、そしてお父さん、お母さんをイライラさせればさせるほど「愛情のタンク」を満タンにすることが大切なのです。

